

学校給食への異物混入について

9月3日、海老名市立有馬小学校の給食で提供された「えびしゅうまい（加工品）」に異物が混入した。器に盛りつけられた「えびしゅうまい」を児童が食べた際に、違和感を感じたため吐き出したところ、プラスチック片のようなものを発見した。発見後速やかに校内放送により喫食を停止し、現時点では健康被害の報告はない。

1 発生日時

9月3日（火）12時40分ごろ

2 発生場所

海老名市立有馬小学校（海老名市中河内1784）

校長 村松 かおり 児童数 257人

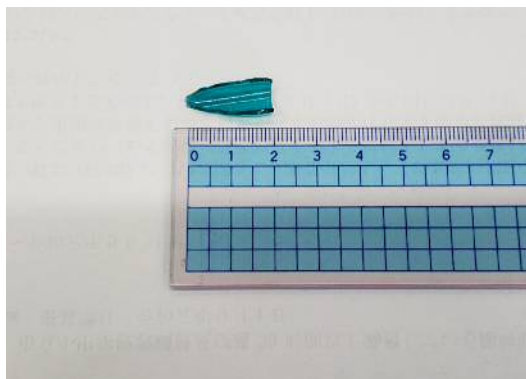
3 事故の内容・経過など

同校6年生（児童数48人）の女子児童が、器に盛られた「えびしゅうまい」を食べた際に、プラスチック片のようなものを発見した。

4 異物の概要

プラスチック片と思われる青色の破片

（長さ約2cm、太さ約8mm）



▲プラスチック片と思われる青色の破片

5 当日の献立

ごはん しそひじき

とりにくとだいずのてりに

えびしゅうまい 牛乳

6 原因および対応

原因は、納入業者を含め現在調査中。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話046・235・4921